

盛夏の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

VSRAD(早期アルツハイマー病診断支援システム)

のご紹介!!

VSRADはMRIの画像情報から被検者の脳画像を標準化し、健常者と比較することによって、アルツハイマー型認知症(AD)特有の内側側頭部の萎縮の度合いを解析し、診断を支援するシステムです。

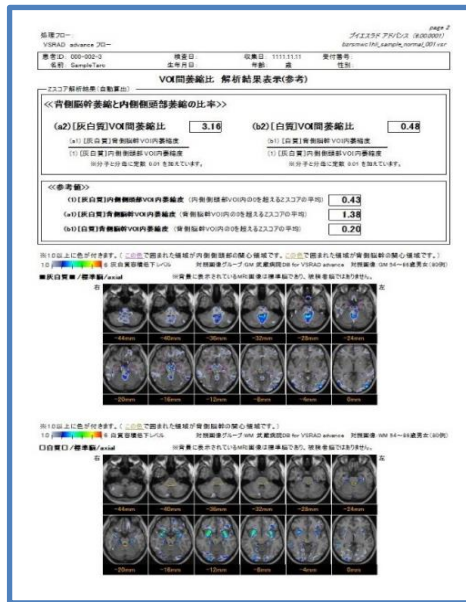
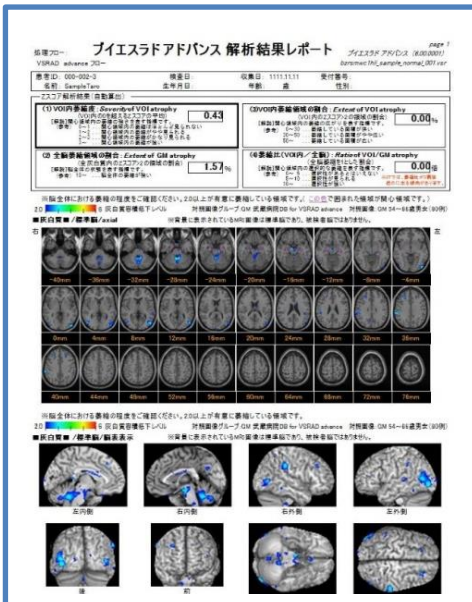
レビー小体型認知症とADとの識別の可能性も期待されています。



当院では「VSRADadvance2」を導入しています。

検査は、頭部MRI検査と合わせて行います。検査時間は、全体で30分程度です。

検査後は専用の解析ソフトで実施した解析結果をご提供させていただき、認知症の診断支援に活用いただけます。



※アルツハイマー型認知症の診断は、臨床情報に基づき判断されるものであり、VSRADはあくまで補助検査となります。

検査のみご希望の場合は予約申込書のMRI検査の検査部位の欄に頭部に加え「VSRAD」希望と追記して下さい。診察も含めたご依頼は神経内科のご予約をお願いいたします。

	月	火	水	木	金
神経内科	午前 9:00~11:30		午後 13:00~17:00		

市民公開講座のご報告



6月22日（月）、当院待合ホールにて、市民公開講座を開催しました。

「前立腺の病気について」と題し、泌尿器科部長の平林淳医師が講演を行いました。

当日は、新型コロナウイルスの感染対策を徹底した上で行いました。今後も感染状況を注視しながら開催していきたいと思っております。

講座の冒頭に緑警察署生活安全課の警察官から、緑区における特殊詐欺被害の状況と被害に遭わない注意点についての講話をいただきました。



「地域包括ケア病棟」のご案内

当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL 向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートスティ）



など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL：052-892-1334

FAX：052-892-1315

月曜日～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）